

短大特任教員教育研究業績書

平成 30年 5月 7日

氏名	ふりがな	所属	職位	性別
井芹 まい	いせり まい	保育学科 通信教育課程	教授・准教授・講師・助教	男(女)

担当科目名

教育の方法と技術

学歴

和暦(西暦)年 月	事項	学位
平成 20年(2008年) 4月	早稲田大学教育学部教育学科初等教育学専攻入学	
平成 24年(2012年) 3月	早稲田大学教育学部教育学科初等教育学専攻卒業	学士(教育学)
平成 24年(2012年) 4月	早稲田大学大学院教育学研究科修士課程学校教育専攻入学	
平成 26年(2014年) 3月	早稲田大学大学院教育学研究科修士課程学校教育専攻修了	修士(教育学)
平成 26年(2014年) 4月	早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程教育基礎学専攻入学	
平成 29年(2017年) 3月	早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程教育基礎学専攻単位取得退学	

教育歴・職歴

名称	期間	教育内容又は業務内容
早稲田大学 TA	平成 24年 4月から平成 28年 3月まで	出席管理、採点補助
私立校成学園女子中学・高等学校 カウンセラー	平成 28年 4月から現在まで	中高クラス担任の学級経営にまつわるアドバイス
早稲田大学教育・総合科学学術院 非常勤講師	平成 29年 4月から現在まで	「教育心理学」、「教育相談」、「生徒指導」、「特別活動」の授業
小田原短期大学	平成 30年 4月から現在まで	保育学科通信教育課程 助教

所属学会等

名称	活動期間	活動内容(役職等の活動を含む)
日本教育心理学会	平成 24年 4月より現在まで	大会参加、ポスター発表
日本カウンセリング学会	平成 25年 4月より現在まで	大会参加、ポスター発表
日本教育カウンセリング学会	平成 26年 4月より現在まで	大会参加、ポスター発表、口頭発表
日本学級経営心理学会	平成 27年 4月より現在まで	大会参加、論文投稿
日本心理学会	平成 27年 6月より現在まで	大会参加、ポスター発表

社会活動等

名称	活動期間	活動内容
日本教育カウンセリング学会	平成 28年 4月より現在まで	編集委員会 査読協力委員
日本学級経営心理学会	平成 29年 4月より現在まで	編集委員会 委員長
公益財団法人荒川区自治総合研究所(RILAC)	平成 29年 11月より平成 30年 4月まで	『荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査』データ解析に係るアドバイス

担当教科目に関する資格・免許等

名称	取得年月	取得機関

小学校教諭一種免許状	平成24年7月	東京都教育委員会 (免許状番号：平24小1種第124号)
小学校教諭専修免許状	平成29年1月	千葉県教育委員会 (免許状番号：平28小専第7号)
NPO 日本教育カウンセラー協会 初級教育カウンセラー	平成29年9月	NPO 日本教育カウンセラー協会 (資格番号：1199039号)

研究実績に関する事項

代表的な著書、論文等の名称	単著 共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1. かたさを突破！学級集団づくりエクササイズ 中学校	共著	平成25年11月	図書文化社	学級経営において、全体指導は得意とするが個別支援を苦手とし、管理型の学級集団を作りがちなタイプの中学校教師にむけて、型にはまりがちな学級集団づくりを突破し、親和型の学級集団づくりをするために、学級活動場面で使えるプログラム(ショートエクササイズ)を提案したものである。年度初めの学級開きで使えるエクササイズについて担当し、解説した。 (pp:30~31、34~35) 著者：河村茂雄、小野寺正己、藤原和政、井芹まい
2. 学級担任が進める特別支援教育の知識と実際	共著	平成29年11月	図書文化社	学級担任が進める特別支援教育に関する事項を15回に分けて講義することを目的として作成された教科書である。特別支援教育の実際として、押さえる必要のある子どもの発達の特徴と、特別支援児童・生徒の個別支援および集団指導の際の工夫やポイントについて担当し、解説した。(pp:90~95) 著者：河村茂雄、武蔵由佳、熊谷圭二郎、水谷明弘、河村昭博、井芹まい
(学術論文) 1. 大学生の社会人基礎力の獲得タイプと自我同一性との関連	共著	平成28年3月	早稲田大学大学院教育学研究科紀要(別冊)23号-2	本研究は、大学生の社会人基礎力の獲得タイプを3つに分類し、自我同一性との関連を調べたものである。結果、能力をバランスよく有する学生は、自己像が一貫しており、肯定的な生き方をしていることを明らかにした。 著者：井芹まい、河村茂雄
2. 大学生の社会的資質・能力に関する近年の研究動向—国内における心理測定尺度に注目して—	単著	平成28年9月	早稲田大学大学院教育学研究科紀要(別冊)24号-1	本研究は、大学生までに身につける必要のある社会的資質・能力とはどのような能力なのか、という問いを解決すべく、心理学的知見の枠組みから文献を整理し、国内における研究動向を調べたものである。社会に適応するためには、共感性などの『基礎的スキル』から、コミュニケーションスキル、リーダーシップなどの『実用スキル』、そして、集団の状況に応じて必要となる『文化的スキル』の三層構造の資質・能力が重要であった。
3. 大学生の共感性研究の動向	単著	平成29年3月	早稲田大学大学院教育学研究科紀要(別冊)24号-2	グローバル化が進み、背景の異なる他者ともある程度協働し、理解し合える関係性の構築が必須となった今日、「共感性」はカウンセリングマインドの中でも重要な概念に位置づくものである。本研究では、共感性のなかでも「視点取得(相手の立場になって物事を考えられる)」に注目し、国内外の近年の動向を整理し、視点取得を測定する尺度の改善点について提案した。
4. 学校から社会への移行期における学生の学びと成長—正課・正課外活動のバランスと社会人基礎力、アイデンティ	共著	平成29年10月	学級経営心理学研究第6号第2巻	本研究は、学生が授業やアルバイトなどの正課・正課外活動を行う際、どのようなバランスで活動することが能力向上につながり、生き方理解へとつながっていくのかを検討したものである。結果、就職活動期の大学3~4年生であっても、正課・正課外活動に多領域にわたって積極的に取り組む学生タイプは、生き方理解(アイデン

<p>イティとの関連に注目して—</p> <p>5. 小学校低学年児童の自律性支援を志向した教員の学級集団づくりの効果に関する検討—集団の発達に応じた学級目標の設定の視点から—</p> <p>6. 「進学校」の生徒の学級適応を促進するためのソーシャルスキル・トレーニングの取り組みの効果—生徒のニーズを取り入れ修正した実践—</p>	<p>共著</p> <p>共著</p>	<p>平成 30 年 4 月</p> <p>平成 30 年 4 月</p>	<p>学級経営心理学研究 第 7 号第 1 巻</p> <p>学級経営心理学研究 第 7 号第 1 巻</p>	<p>ティティ発達) が促進されることが明らかとなった。 著者：井芹まい、河村茂雄</p> <p>本研究は、小学校低学年児童において、学級目標を効果的に活用した学級集団づくりを行い、学級適応の質の向上を目指したものである。1 学期から 2 学期までの集団の発達に応じた学級目標の設定と、学級担任の指導行動とを整理し、その効果を学級目標に対する児童のイメージの記述、および「学級満足度尺度」「学校生活意欲尺度」からなる QU アンケートで測定した。結果、すべての測定値が有意になっていた。『全員で決めた学級目標』という共通理解や、プロジェクト型の活動を導入したことによる学級内の役割の活性化、ふりかえりを促進するような教師の自律性支援が有効であった。 著者：藤原寿幸、井芹まい</p> <p>高等学校の中でも、大学受験のための教科教育に重きが置かれ、多様な個性の伸長や幅広い視野の獲得の視点からの教育が不足しがちな「進学校」において、校内の全生徒を対象にソーシャルスキル・トレーニング (SST) の系統的な指導を行った。さらに地域と連携して行事を開催する機会も設けたことで、生徒のソーシャルスキルがバランスよく向上し、学校適応感が高まることを証明した実践事例である。「人に配慮するようなスキル」「人と能動的にかかわっていくスキル」の両得点が SST 実施前に比べて有意に上昇した。 著者：水谷明弘、井芹まい</p>
<p>(その他)</p> <p>1. Structuralizing College Students' Social Competences Acquisition Process - How do education majoring students make different career decisions?</p>	<p>共著</p>	<p>平成 28 年 7 月</p>	<p>31st International Congress of Psychology(ICP2016)</p>	<p>教育学部に所属する(していた)大学生に、中学・高校・大学時代の所属集団における成功体験と失敗体験をインタビューすることで、各個人の体験の共通点や相違点を整理し、能力獲得プロセスの構造化をおこなった。結果、集団と個人の発達の特性(成熟—退行)の相互作用により、学習した資質・能力の身につき方には違いがあり、将来選択する職業にも影響してくることが明らかとなった。 著者：井芹まい、河村茂雄</p>
<p>その他 (表彰等)</p>			<p>特記事項なし</p>	